

区民の皆様へ

三輪地区



住民自治協議会だより

第34号



平成28年2月1日発行

発行者 三輪地区住民自治協議会会長 徳武 康夫
事務局 三輪支所内 電話 225-9567 FAX 225-9647
E-mail:miwa.jichikyo@theia.ocn.ne.jp

地域の温かな手作りで ~平成28年成人祝賀会~ 夢に向かってどんな壁も乗り越えていきたい！



1月10日(日) 穏やかな晴天に恵まれ、平成28年三輪地区成人祝賀会が滞りなく開催されました。自治協主催の成人式も7回目となりました。55名(女性31名・男性24名)の新成人が出席し、希望を胸に美しい振袖やスーツに身を包み若さが満ちあふれ、会場が華々しい雰囲気になりました。記念式典が行われ厳粛な雰囲気の中、会長より式辞があり、次に新成人を代表してお二人にそれぞれの思いを発表して頂きました。

式辞 より抜粋

人が嫌がること、自分がされて嫌だと思ふことはやらない。その分別さえしっかりしていたら、後は思いっきり青春を謳歌して下さい。そしてどんなに小さなことでもいい、感動するという素直な心を忘れないで持ち続けてほしい。必ず生きていることの素晴らしさを教えてくれると思います。本日はおめでとう！

◆◆◆新成人のあいさつ



小林 詩織 さん(相ノ木東)

本日は、私たちのためにこのような盛大な成人式を催していただきまして、まことにありがとうございます。市長様をはじめ、ご来賓の方々、ご出席いただきましたみなさまに心より感謝申し上げます。

さて私たちも二十歳を迎え、すでに職業に従事している人や、学業に励んでいる人など、立場はさまざまですが一人ひとりが自分の行動に責任を持ち、社会の一員として常に向上

心をもって前進する覚悟であります。

私は、この長野市で生まれ育ち、地域の方々に支えられながら、この日を迎えることができました。私には音楽の教師になるという夢があります。両親のお陰で幼い頃から音楽に囲まれた生活をしてきた私にとって音楽は特別な存在です。辛い時には歌うことで元気になれたり、合唱で仲間たちと絆を深めたりと、さまざまな場面で音楽のもつ力を感じてきました。私は将来、そのような音楽の素晴らしさを子どもたちに伝えるとともに、音楽で少しでも人にパワーを与えられるような教師になりたいと思っています。また、私は多くの師と出会い沢山のことを教えていただきました。その中でも「挫折を味わった人にしかわからない傷があって、それを味わってこそ成長できる。だから失敗することを恐れるな。」という言葉が今でも心に残っており、この言葉を胸に日々励んでいます。この先、私たちの進む道には、多くの困難や苦悩の日々が待っているかもしれませんが、しかしそういった時こそ「自分が成長できる機会だ。」と思い、どのような壁も乗り越えていきたいと思えます。

何があっても目標を見失わずに、向上心を持って努力していきます。今日、私たちがこうして集い、成人式を迎えられるのは、私たちを支えて下さった両親や家族、導いて下さった先生方、そして地域の方々、共に歩んだ仲間たちのお陰です。この感謝のキモチを忘れず、成人としての決意を忘れず、前向きに生きていくことを誓って、新成人代表のあいさつとさせていただきます。本日はまことにありがとうございました。



久し振りの再会を喜びました



地元の役員の皆さんと

懇親会は私達二人が司会をしました



高島 優作 さん (返目)



本日は私たち新成人の為にこのような盛大な式典を催して頂きまして、誠に有難う御座います。新成人を迎える事の喜び、また同時に責任を感じています。今日までの20年間を振り返ってみますと、時の速さを感じる一方、本当に色々な事があったように思います。楽しいことや嬉しいことが沢山あったのはもちろんの事、悲しい事や辛い事もありました。しかし、それら一つ一つを思い返してみますと、それらが全て得難い思い出となり、自分自身の財産となっています。

さて、私たちの中には、既に働いている者もあり、また学業を続けている者もあります。しかし新成人としてこれからは社会に出ていく事となります。成人の一人として、これから社会に出ていき、この社会に貢献していくためには、どのような心構えであるべきなのかを考えました。

現代社会は刻一刻で変化していています。かつてごく一般的な事であったものがそうでなくなったり、逆に考えもつかなかったような事が広く認知されたりもしています。しかし、そのような現代の中でも大切な事は自分自身に実力をつけ、ぶれない自分を作る事です。必死に働く事、学業に専一に打ち込む事、こういった

懸命な姿勢をより一層大切にしていこうと思います。

私は大学で応援団にはいっており、日々活動に励んでいます。下級生である今は辛い事、苦しい事は多くへこたれそうになる事もあります。しかしながら、それ以上に得難いもの、捨てきれないものは多く、応援団の一員である事が誇りとなっています。いつかは花咲くと信じ、そして自分自身に実力をつけるべく最後まで応援団をやり通したいと思っています。これから先、社会に出ていく中で、悩む事、失敗する事、恥をかく事、そういった事はたくさんあると思います。しかし、本当に大切な時はそういった時です。この三輪の地で得た経験を活かし、自分の成長の機会と前向きに捉え、朗らかである事を忘れずにいたいと思います。

そして、私たちを、今日まで支えて下さった、この会場にいらっしゃる皆様をはじめとした諸先輩方、そして両親にいつかは恩返しができますよう、少しずつでも前進していきます。

最後になりますが、未熟者である私たちに今後とも御指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。簡単な文ですが、成人を迎えるにあたっての挨拶とさせていただきます。

メッセージ

「娘の成人にあたり」 父 小林 雄一さん（相ノ木東）

先日2016年1月10日（日）三輪公民館において私の娘、詩織が成人女性代表でご挨拶させていただきましたありがとうございます。うれしく思います。

「成人の日」は大人の第一歩であると共に、真にモラルやルールを自ら考え、それぞれの道を歩くための人生一度限りの時でもあります。どうか一人ひとりそれぞれの道に祝福がありますよう心よりお祈り致します。

「成人した娘“美優”へ」 母 荒井 庸江さん（返目）

多くの方々に支えられ、成人式を迎えられたことおめでとう。小さい時より近所の方に「今日は大雪だね。気をつけて学校行きなね。」など、常に温かい言葉がけをいただきました。その言葉が、美優が看護師になる夢の原点になっていると思います。地域の方々からの“思いやりの心”を、今度はあなたが手助けを必要としている人へ、笑顔で伝えていけたらいいですね。応援しています。

新成人（男性）

とてもうれしかった。故郷を離れて、式のために戻ってきたが、休みでありながら、役員の皆さんが朝早くからたくさん出て車の誘導をしていた。会場でもたくさんの役員さんに温かく迎えて頂き、ふるさとの有難みを今更ながら知りました。ふるさとへ戻って来たら、地域のために何かお役に立ちたいと思いました。本日はありがとうございました。

新成人（女性）

友達にもたくさん会えて、思い出に残る楽しい成人式でした。ありがとうございました。

恩師

とてもあたたかな、温もりを感じる良い成人式でした。

アトラクション

式典終了後、長野市在住の若手演奏家三人による、チェロ・ヴァイオリン・ピアノのアンサンブルがあり、生のすばらしい演奏に耳を傾け、聞き入っていました。最後の情熱的な曲は会場一杯に響き渡り、新成人の新しい門出にふさわしい力強い演奏でした。

演奏者

- ♪ 小島 遼子 さん（チェロ）
- ♪ 下田 加奈子 さん（ヴァイオリン）
- ♪ 中村 ひろ子 さん（ピアノ）

曲 目

- ♪ 愛のあいさつ
- ♪ ディズニー・メドレー
- ♪ テレビ小説「おひさま」よりメインテーマ曲
- ♪ 情熱大陸



1月7日（木）子どもと親の育ち合いサロン



お正月行事「まゆ玉づくり」で一年の健康を願いました。

1月12日（火）運動講習会「スマイルボウリング」



練習のあと試合形式で、5人一組のチームとなり競い合いました。「やったー \(\wedge\wedge\)」と歓声もあがり、初心者でも気軽に楽しめる冬のスポーツです。

ありがとうございました

12月18日（金）pm2：30、三輪中央振興会会長 小林隆様から、三輪地区住民自治協議会会長 徳武康夫に寄付金が寄せられました。

この寄付金は、三輪中央振興会主催の「三輪まつり」でのオークションとバザーによる売上金です。徳武会長から「三輪地区の福祉事業等住民のために、大切にに使わせていただきます。誠にありがたくさらに自治協と振興会との関係を深化させて、三輪の町を活性化させていきたいと考えております。」と御礼申し上げます。

三輪地区住民自治協議会
Webサイト・Facebookオープン!!

<http://www.miwajichikyo.com/index.html>

どうぞインターネットで見て下さい。成人式の写真も入っています。